

津波から身を守るために

日本は、世界有数の地震大国で、これまで多くの地震や津波による災害を経験してきました。津波は、地震などによって生じた海底の隆起・沈降に伴い発生した海水の波が、四方八方に広がり伝わっていく現象です。通常の波（風浪）とは異なり、津波が陸上を襲った場合、人や建物を押し流し、風景を一変させるほどの被害をもたらします。四方を海に囲まれた沖縄県では、津波による影響は避けられません。これから県内各地で海開きが始まり、海のレジャーシーズンを迎えます。

「津波から身を守るため」には、海辺で強い揺れや長くゆっくりとした揺れを感じたり、気象庁から発表される大津波警報、津波警報及び津波注意報を見聞きした際には、迅速な避難行動を行うことが重要です。

また、いつ津波が発生しても身を守ることができるように、日頃から色々な場面を考えて備えておきましょう。

津波警報などを知る手段



大きな揺れ、津波警報などですぐ避難！



- ・絶対に海を見に行かない
- ・津波警報などの発表時は戻らない
- ・避難所ではなく**避難場所**へ
- ・日頃から**避難場所**の確認を
- ・渋滞に巻き込まれる懸念
- ・原則、徒歩で避難を

安全を確保するための行動

制作：Yahoo!ニュース

- 解除まで気を付ける**
津波は繰り返し襲ってきます。津波警報が解除されるまで避難を続けましょう。
- 注意報でも海の中は危険**
津波注意報が出ているところでは、海水浴や磯釣りは危険です。海から上がって、海岸から離れてください。
- 正しい情報を入手**
テレビやラジオ、スマートフォンなどを通して正確な情報を入手しましょう。

目指すところは、避難所ではなく**避難場所**！

沿岸沿いにお住まいの方や旅行される方は、「津波ハザードマップ」で「津波の避難場所」等を確認しておきましょう。

また、日頃からいろいろな場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。

（避難所はその後の避難生活を送るための場所なので、切迫した災害の危険から逃れるための避難場所とは違います。）



地震に関する情報は
沖縄气象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄气象台

Q 検索

